

# AMO太陽集熱・暖房システム

## 概要

- 冬期栽培の燃料高騰によるコスト割れの課題に高効率太陽集熱や長波長の電磁波を大量に放出して作物を加温するチューブを開発実証済。
- もみ殻温水ボイラーを開発実証中である。
- 既存の施設園芸の暖房機器との連携も可能であり燃油の削減を実施し最終的には、燃油消費量をゼロ。燃油由来のCO2をゼロにすることに寄与する。
- 日射量の高い地域では太陽集熱による温水を零下温度でも暖房に利用でき、日射量の低い地域では、もみ殻温水ボイラーによるゼロカーボン暖房が可能。

## 導入効果

- 本システムの導入により、加温に要する燃油使用料が20%以上削減されるほか、チンゲン菜の収穫期間が1週間以上早く収穫（北海道伊達市チンゲン菜農家における実証試験での実績）。
- また、既存温風・温水暖房システムとの併用により、栽培品質の向上や灯油の消費量が削減出来、例年の冬より熱量換算(MJ)で10%以上削減。（札幌市花卉農家実証試験での実績）



## ○対象品目

水産	畑作	露地野菜	施設園芸	果樹	茶	花き
酪農	肉用牛	養豚	養鶏	飼料作物		
沿岸漁業	養殖業	沖・遠洋漁業	その他水産業	林業		その他

## ○該当するニーズ

項目	施設
技術ニーズ	加温技術
具体的なニーズの内容	重油の高騰が経営に与える影響が大きいため、重油を使わず、ヒートポンプよりも効率の良い加温技術

## ○開発等の段階

開発/実証中	
モニター販売中	○
一般販売中	2020年3月予定
その他	

☎ 連絡先  
 AMO環境デザイン株式会社  
 TEL : 011-381-0070  
<http://amo-eco.co.jp/>  
 Mail: amo@way.ocn.ne.jp